

研究講習事業報告

学発番号: 学22-016
事業名: 細胞検査研修会 細胞像模擬試験(細胞検査士認定試験対策/Web研修会)
日時: 令和4年10月2日(日) 13:00~17:00
場所: webによる研修会□
主題1: 細胞像模擬試験前半(出題と解説)
講師1: 辻 眞里子 技師(京都医学臨床検査研究所)
主題2: 細胞像模擬試験後半(出題と解説)
講師2: 村杜 元美 技師(日本セルネット)
主題3: 細胞検査士認定試験体験記
講師3: 西中 直之 技師(京都第二赤十字病院)
主題4: 細胞検査士認定試験 最近の傾向
講師4: 林 孝俊 技師(京都民医連中央病院)
参加数: 総数:50名(京臨技会員:29名)
報告者: 竹腰 友博(京都市立病院)

以下、講演内容など

毎年恒例の細胞像模擬試験を、昨年に引き続きWeb研修会で開催しました。細胞検査士資格認定試験受験者を対象に、最近の試験の傾向について分析報告したのちに、一次試験の細胞像試験および二次試験の同定試験対策になるように各領域から計60問、1問につき2枚ずつ、計120枚の写真を用いて研修を行いました。Zoomウェビナーで講師がPowerpointで細胞像を提示し解答して頂きました。次に講師から丁寧に解答、解説を行い、細胞所見の見方や考え方、特徴的細胞所見や鑑別診断を行いました。また、昨年度受検合格者による体験談を講演して頂き、どのように勉強や試験当日を迎えたかを話して頂き、更に最近の出題傾向について解説し、各領域ごとのポイントや特徴の把握や、試験対策についてアドバイスを頂きました。京臨技会員以外の地臨技会員や橘大学の細胞検査士コースの学生も多数参加されました。試験までの残りの時間を有意義に過ごして頂き、当研修会に参加されたすべての方が合格されることを祈念します。

通常報告